

町田市教育に関する総合的な施策の大綱の策定について

2019年度からの5ヵ年を対象期間とし、基本理念と4つの基本方針からなる町田市教育に関する総合的な施策の大綱（以下、「大綱」という。）を別紙のとおり策定いたしました。

策定にあたっては、市長、教育長及び教育委員を構成員とする町田市総合教育会議において協議を行うとともに、市民意見募集を実施しました。その経過等は以下のとおりです。

1 大綱策定の経過

2017年11月24日 2017年度町田市総合教育会議	【協議内容】 大綱の策定に向けて
2018年7月27日 2018年度第1回町田市総合教育会議	【協議内容】 大綱（素案）について
2018年10月1日～10月31日 市民意見募集	【意見募集の方法】 <ul style="list-style-type: none">市民センター等における資料の閲覧及び配布市ホームページへの資料の掲載広報まちだ10月1日号への募集概要の掲載 【意見の件数】 6名、29件
2019年2月18日 2018年度第2回町田市総合教育会議	【協議内容】 大綱（案）及び今後の大綱の推進に向けた取組について

2 行政報告内容

2018年9月10日 平成30年第3回町田市議会定例会総務常任委員会	【報告内容】 大綱（素案）の市民意見募集について
2018年12月13日 平成30年第4回町田市議会定例会総務常任委員会	【報告内容】 大綱（素案）の市民意見募集実施結果について

3 今後の予定

広報まちだ及び市ホームページへの掲載を行い、大綱を周知いたします。

町田市教育に関する総合的な施策の大綱

基本理念

誰もが自分らしく夢を描き、叶えるまちへ

町田市は誰もが輝く個性、可能性、生き方を認められ、それぞれの夢を描き、叶えることができるまちを目指します。

基本方針Ⅰ 子どもが自ら未来を切り拓く力を育む

- 未来を切り拓くための確かな学力、健やかな体を育むとともに、様々なことに好奇心や探求心を持ち、意欲的に取り組み挑戦する力を育成する。
- 幼児期からの遊びや地域活動など、自然や社会の現実に触れる様々な体験活動の機会を充実させる。
- 多様な価値観を持つ人々と信頼関係を築き、世界で活躍する人材を育成するため、理解し合い協働する姿勢やコミュニケーション能力を育む。

基本方針Ⅱ 多様なニーズに応え、学びの環境を整える

- 社会状況の変化を踏まえたより良い学習環境を整備するため、学校のＩＣＴ環境の整備、適正規模・適正配置などを進める。
- 家庭環境や障がいの有無などに関わらず、学ぶ機会と居場所を提供するとともに、一人ひとりのニーズに即した様々な選択肢を提供する。
- 学校の経営力を高めるとともに、教員が子どもの意欲や悩みをより一層受け止められる環境を整える。

基本方針Ⅲ 地域ぐるみで子どもに関わり支える

- 家庭・地域・学校がそれぞれの役割を果たしながら連携・協働を深め、子どもの育ちを支える。
- 家庭での教育を支えるため、保護者の学びの機会を充実させるとともに、様々な主体による家庭教育を支援する輪が地域に広がるよう取り組む。

基本方針Ⅳ 生涯にわたり学び、活躍できる環境を整える

- 学び続け、学び直すことができる機会やそれを活かす機会を充実させ、一人ひとりが生涯にわたり活躍することができる環境を整備する。
- 先人が育んできた豊かな自然、歴史・文化資源やスポーツなどの町田らしさを活かし、地域や生活に根差した学びの機会を充実させる。